

西都の「宝」でデザイン
中心市街地の未来を、
市街地活性化



西都市まちづくりシンポジウム

2月 14日 土 13:30-16:00

会場：西都市文化ホール【入場無料】

住所：宮崎県西都市小野崎1丁目66番地 コミュニティプラザ・パオ3階 TEL:0983-32-6307

若者の提言 × 専門家の視点で考える、
これからのまちづくり

私たちの暮らしの拠点であり、
多くの出会いや交流が生まれる中心市街地。
この大切な場所を舞台に、西都の資源をどう生かし、
次世代へと繋いでいくべきか。

宮崎産業経営大学の学生チーム「西都このはな咲かせ隊」が、
フィールドワークを通じて再発見した
「宝（資源）の結合」という新しいアイデアを発表します。
地域づくりの第一人者であり、
本県に在職経験のある 椎川 忍 氏を迎える、
皆さんと一緒に西都市の可能性を語り合うシンポジウムです。

講師



椎川 忍

地域おこし協力隊の父
(制度考案・創設者)



中心市街地の未来を、 西都の「宝」でデザインする。

若者の提言 × 専門家の視点で考える、

これからのまちづくり

研究成果発表

中心市街地の活性化に向けた提言

宮崎産業経営大学「西都このはな咲かせ隊」

中武美幸(4年生、チームリーダー)

池上 昊(2年生)、片岡優太(2年生)、黒木虹之翼(2年生)

西元碧海(2年生)、本部沙也(2年生)、吉国咲音(2年生)

学生たちが西都市の各地域を歩き、再発見した「宝」の数々。

若者の視点から、**中心市街地の活性化、地域資源の活用、および東米良山村地域の再生**に向けた具体的方策を提言します。

特別対談

西都市の可能性を語る

地域おこし協力隊制度の創設者である椎川氏が、「西都市の可能性」を深掘りします。

対談形式だからこそ見えてくる、

西都市の資源を活かした「これからのまちづくり」のヒント。

中心市街地と各地域が繋がり、共に発展していくための道筋を語り合います。



【講師プロフィール】 椎川 忍 (しいかわ しのぶ)

地域おこし協力隊の父（制度考案・創設者）、地域に飛び出す公務員ネットワーク代表、
地域活性化センター特別顧問（前理事長、地域力創造大学校校長）、
ふるさと回帰・移住交流推進機構特別参与、経営イノベーション代表、
地域活性化伝道師（内閣府）、地域力創造アドバイザー（総務省）、
羽黒古修験道山伏（7度位、先達）、東京マラソンフィニッシャー

島根県町村会／ふるさと島根定住財団／IGOコミュニケーション／日本フットバス協会／
(株)あるやうむ／(株)農協観光～顧問

自治省（現総務省）入省。宮崎県総務部財政課長など地方自治体への出向を重ね、地域に根差した行政・財政の最前線を経験。その後、総務省初代地域力創造審議官として「地域おこし協力隊」制度を創設。自治財政局長を最後に退官。現在は、全国各地の地域活性化アドバイザーとして活動し、豊富な経験に基づき、持続可能なまちづくりの支援に努めている。